

食育 木育 花育から  
つながる心育



# 我が郷土

2

February 2020 (令和2年)  
No.1096

広報とうま



# 町長退任のごあいさつ

平成12年から5期、20年にわたり当麻町長として任期を務めた菊川健一氏が、令和2年1月31日をもって退任しました。



平成12年に町長就任以来、5期20年の長きに渡りご支援ご協力を賜った町民の皆さまに心から厚くお礼申し上げます。

この間、議員各位のご指導、各関係機関が心を一つになつてのまちづくりへの取り組みに感謝申し上げます。

20年間、職責を全うできたのは、私の手となり足となつて動いていただいた職員のおかげであり、私の思い描いたまちづくりを進めることができ、大変うれしく心置きなく退任させていただきます。只、お世話になつたたくさんの方々が鬼籍に入られ、あらためて20年の歳月を感じております。

町と関係機関が一体となり、基幹産業の農業の発展と、地域資源を有効活用する林業振興に力いっぱい取り組まさせていただきました。

商工業の厳しさは全国共通の課題ですが、町内においては新しい流れが生まれてきています。子育て支援、教育環境の整備、高齢者や弱い立場にある方への心配り、地域材を活用しての施設整備など多くの政策を実施することができました。

国家財政が極めて厳しい中、自治体運営も生き残りを掛けた時代に突入しております。

村椿新町長を筆頭に、町民各位がさらに一致協力し、当麻町民の一層の発展に力を尽くしていただけることを念願しております。

長い間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

菊川 健一

# 町長就任のごあいさつ

任期満了に伴う当麻町長選挙が1月20日告示され、立候補を届け出た新人の村橋哲朗氏(40)＝無所属＝が、無投票当選を果たしました



この度、当麻町長選挙において、町民皆さまのご期待と同時に、無投票であったからこそその責任を胸に刻み、初当選を果たさせていただきました。温かなご支援とご理解をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

菊川健一前町長と20年間、共に歩んだ町職員の一員として、町民の一人として、その意志を継ぎ、明るく活気にあふれ、夢を語り合えるまちづくり、子どもたちに誇れる持続可能なまちづくりを「オール当麻」の力で推進しなければなりません。そう、心に誓い、町長を志しました。

自治体も潰れる時代と言われています。旧来の横並びの考えでいては、町は立ちゆかなくなる。世界に類をみない少子高齢化・人口減少が全国的に進み、国も多額の債務を抱え、自治体へ一律に十分な支援をすることは厳しい状況です。

お金が無いなら知恵を出し、体を動かし、勇気をもって、目の前に立ちふさがる「壁」を突破しなくては、展望は見出せません。ですが、当麻町は可能性に満ちた町です。行政・関係機関・民間事業者・町民皆さまが一体となって推進する「食育・木育・花育による当麻町ならではのまちづくり」により、子育て環境の充実、教育、福祉、文化の向上が図られ、また、3育のまちづくりストーリーを生かした農業振興、林業振興、商工業振興が進んでいます。

2019年7月公表、総務省の人口動態調査において、転入者が転出者を26人も上回る社会増となったことは、当麻町のまちづくりが非常に良い方向に向かっている証であると言えるのではないのでしょうか。

これまでの当麻町、そして、これからの当麻町。継続と進化、受け継がれる開拓魂をもって挑戦してまいります。

これまでと変わらぬ議員各位のご指導、関係機関、町民皆さまのお力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

当麻町の未来、令和の新時代を、私たちの手で切り開いてまいります。

村橋 哲朗



段城写真館提供

## 成人を祝う会



YouTube

当麻町・当麻町教育委員会主催の成人を祝う会が1月12日(成人の日の前日)に公民館まとまーるで開催されました。今年是对象者64人のうち、49人が出席しました。

菊川健一町長は「色々な思いを心に抱きながらこの会場にいられたと思います。たった一度の人生、悔いを残すことなく思い切り自分の夢に向かって努力してほしいと思っています。夢は全て叶うわけではありませんが、結果を追うのではなく一つの過程を大切にしてくださいからの人生を歩んでください」とあらたな一歩にエールを送りました。

新成人を代表し松倉唯之さんと岡田実月さんがあいさつ。松倉さんは「20歳という節目を迎えた今は、幸ある未来をつかみ取るための行動を起こすべき時だと思っています。この当麻町という地で、温かく見守ってくださいの町の方々の下で仲間と共に学び、青春を過ごしてきたことは必ずこれからの力となり支えになるはずです。一日一日をかみしめて大切に過ごし、令和の時代を背負って立つ大人としてふさわしい姿を目指していくことをここに誓います」と述べました。

岡田さんは「自分と違った個性や、人生を謳歌している仲間からの誇りに思っています。その仲間と過ごせた経験はこれから自分の強みです。自分の生きていく社会と、共に過ごしていく人々の生活に責任を持つことが成人になった私たちの役目だと考えます。ここにいる仲間、全国にいる若者と力を合わせ、いつも支えてくれる周囲の人への感謝、当麻町への誇りを胸に社会の一員としての責任を果たすべく日々努力を続けていくことを誓います」と述べました。

式典終了後は交流会が開催されました。中学時代の先生がサプライズゲストとして登場し歌を披露。お世話になった先生方との再会に会場は大いに盛り上がりました。その後は先生方や友人との談笑、成人者自らが製作したスライドショーを楽しみました。



## 町の安全安心を

当麻消防出初式



当麻消防団(佐藤孝団長)の出初式が1月5日に行われました。町内6つの消防分団から団員107人と消防車両が集結しました。

当麻消防署で人員報告、服装点検を行った後、分列行進が実施され、当麻消防署から当麻駅を経由し、公民館までまーるまでの約1.5kmを雄壮に行進しました。沿道から町民が見つめる中、引きしまった表情で歩みを進めていました。

公民館までまーるでは、消防団活動報告が行われたほか、地域防災や消防活動に尽力した勤続者に表彰状や感謝状が贈られました。

## ポイント使って

さらにお得

とうまGOGO

ポイントカード抽選会



「とうまGOGOポイント満点カード」抽選会が1月10日、当麻町ふれあい交流センター「輝き」(4西3)で行われました。

加盟店で買い物をするポイントが貯まるこのカードは、町内の商店で構成するとうまGOGOポイントカード会(原尚司会長)が発行しており、ポイントが貯まったカードは買い物などに使用することができません。

抽選会はカード利用者の購買意識を高め、商店の売上増加に寄与することを目的として実施しているもので、使用済みカード約2100枚の中から100枚を抽選し、当選者には現金1万円が当たります。抽選は原会長をはじめ、会員が厳正に行いました。

## 寒さに負けない

笑顔で



スノーパーク入雪式

点灯式



冬期間閉鎖中のとうまスポーツランドフィールドボール場を活用し、冬の遊び場「スノーパーク」が1月12日に開園しました。

町観光協会(佐々木利光会長)主催の開園イベントでは、誰も踏み入っていない雪原に参加者を一斉に開放する入雪式、アイスクリューム作り、お菓子まきのほか、焼き菓子や新割り、コーンポタージュの無料配布が行われました。

積雪不足のため例年行われていた、ゴムチューブやそり滑りは中止となりましたが、アイスクリューム



作りなど新たな催し物も用意され、大人も子どもも夢中になって雪遊びを楽しみました。

スノーパークは2月16日まで開放(開放時間は午前9時〜午後5時。現在は遊具の貸し出しを行っています)

同日午後5時から、会場内をシラカバの木や染めたさらし布で飾り付けをして、LEDによるイルミネーションの点灯式が行われました。さらし布はかたるべの森美術館で製作されたもの。豚汁の無料配布や、イルミネーションには撮影スポットも用意され、来場者は夜のスノーパークを楽しみました。

(ライトアップは2月2日をもって終了しました)

# 求ム！ 第4期「龍乃泉酔いしれ隊」隊員

当麻町鐘乳洞熟成酒「龍乃泉」開発プロジェクト・シーズン4

## 洞内への日本酒搬入・搬出作業ボランティアスタッフを募集します！

高砂酒造株式会社(旭川市)、株式会社とうま振興公社、町が連携し、北海道指定天然記念物である当麻鐘乳洞内で日本酒を熟成させるプロジェクト。官民協働による当麻鐘乳洞熟成酒「龍乃泉」4年目シーズンが進行中です。

「龍乃泉」は平成29年4月29日に誕生。当麻町ならではの魅力あふれる日本酒にするべく、町内稲作農家が酒米づくりに挑戦し、町内限定販売ながら北海道産酒造好適米「彗星」を使用した高品質の純米大吟醸酒はさわやかで飲みやすい味と好評。現在醸造が進む4シーズン目の「龍乃泉」は、令和2年4月25日に1,500本の町内限定で販売される予定です。

冬期間の洞内は温度9度前後に保たれ日本酒の熟成に適しており、天然記念物に指定された鍾乳洞内での日本酒熟成は全国で珍しく、北海道では初。当麻鐘乳洞に伝わる龍伝説と相まって、町の新たな特産品へと育ちました。

当麻町ならではの官民協働プロジェクトへご協力いただける、洞内への日本酒搬入・搬出作業ボランティアスタッフ(20歳以上)を募集させていただきます。自分たちの手が加わる特別な日本酒づくり。「龍乃泉酔いしれ隊」隊員としてぜひご参加ください。お申し込みをお待ちしています。

### 【洞内への搬入作業】

日時 2月23日(日)午後1時30分集合

集合場所 当麻鐘乳洞駐車場(現地トイレは冬期閉鎖していますのでご注意ください)

作業内容 「龍乃泉(720ml)」12本入り130ケースを当麻鐘乳洞内へ搬入。作業は30～40人ほどで行います。階段部分を含め約80mを人力で運びます。

1ケース約15kg

### 【洞内からの搬出作業】

日時 4月19日(日)午後1時30分集合

集合場所 当麻鐘乳洞駐車場(現地トイレは冬期閉鎖していますのでご注意ください)

作業内容 2月24日搬入作業に参加された応援隊員約30～40人ほどで、洞内からの搬出作業を行います



### 酔いしれ隊員へ「龍乃泉」プレゼント

洞内への搬入、搬出作業の両方の作業にご協力いただいた隊員のみなさんへ、4月下旬から5月上旬ころ、高砂酒造より「龍乃泉(720ml)」1本をプレゼントさせていただきます。

※搬入作業のみ、搬出作業のみではプレゼント対象外となりますのでご注意ください

### ●申し込み・問い合わせ先

まちづくり推進課地域振興係

(☎84-2111内線123・125)



### ●農業関係について

水稻につきましては、上川農業改良普及センターによりますと、9月に入り周期的な降雨・日照不足により登熟はやや緩慢となりましたが、7月までの生育が良好であったため、収穫作業は平年並みに終了しました。

収量においては、移植後から好天に恵まれ、分けつの旺盛な稲となり期待が高まりましたが、出穂期後の周期的な降雨などの影響で登熟しきれなかったこともあり、青死米や死米が多く発生し、さらにはカメムシ被害も多く発生したことから、実収については、おおむね平年並みとなりました。

品質においては、登熟期間中の日照不足により、昨年ほどではないもののタンパクは全体的に高め傾向でした。

11月末現在、当麻町全体で約21万5千俵が集荷され、うち主食用米が約20万2千俵、加工用米は約1万3千俵となっております。

また、北海道農政事務所発表の上川管内作況指数は「105」となっております。

続きまして、そ菜・花きの状況であります。当麻農協によりますと、そ菜全体の販売額は、前年対比95%で約13億円となり、2年連続で13億円を突破する快挙となりました。

きゅうりにつきましては前年対比、出荷量で107%の約2,900トン、販売額では95%の約7億2,300万円と、昨年に引き続き7億円を突破しました。

ミニトマトは、販売額で前年対比95%の約3億4,500万円となっており、稼働から3年目となる「ミニトマト選果機」の効果もあり、作付面積も増加傾向にあります。

でんすけすいかにつきましては前年対比、玉数で105%の約5万7千玉、販売額で98%の約1億6,200万円となりました。

6月の初出荷に始まり、その後も好天に恵まれたことにより出荷玉数も増加した年となりました。

続きまして花き全体の販売額では、約1億9,600万円の前年対比88%となっております。

菊類につきましては、販売額で前年対比87%の約1億1,600万円、カーネーションでは、前年対比81%の約1,800万円、バラは、前年対比88%の約3,100万円と、花き全般におきまして、栽培面積の減少はあるものの、沖縄県とのリレー出荷の取り組みである、スプレー菊「マライカ」の栽培面積は増加してきております。

次に、経営所得安定対策交付金について、ご報告申し上げます。

水田での転作に対して交付される水田活用直接支払交付金が、産地交付金と合わせて約4億9千万円、畑作物の直接支払交付金が約8,700万円、合計5億7,700万円ほどが12月6日付けで、国から直接、生産者の指定口座に振り込まれたところであります。

また、大豆・てん菜の数量払いにつきましては、交付額は未定であります。3月までに交付される見込みであります。

### ●観光施設の利用状況について

本年度の観光施設については、全体の入り込み客数は、9万2,094人、前年対比97.4%と若干の減少となりました。主に野球場の利用者数の減によるものであります。

当麻鐘乳洞については、ゴールデンウィークの大型

連休での集客もあり、利用者は2万4,285人で前年対比105.4%と増加しております。

昆虫館パピヨンシャトーについては、昆虫番組のテレビ放映による昆虫ブームもあり、利用者は8,504人で、前年対比109.6%と増加しております。

キャンプ場関係については、クマ出没の影響がほとんどなく、昨年度並みの集客となっております。

### ●町内建設工事の進捗状況について

町発注の建設工事に係る令和元年度の発注率は、金額および発注済み本数の率で、共に100%となっております。

発注済み工事の進捗率は約91%で、この率につきましては平成30年度、令和元年度の2カ年継続事業の「役場新庁舎駐車場整備工事」および「当麻浄水場建設に係る4工事」を含めた数値となっております。

最後に、私は今期をもって町長を退きます。

平成12年1月に初当選して以来、町民の皆さんの温かいご支援ご協力により、5期20年の重責を全うすることができましたこと、心からお礼申し上げます。

就任当時、町政はさまざまな課題を抱えておりましたが、それぞれの課題一つ一つに対し、誠心誠意全力で取り組んでまいりました。

三位一体改革で市町村合併の嵐の中、痛みを伴った行政改革、財政再建では、町民の皆さんならびに議員各位、職員のご理解ご協力により一定の成果をあげることができ、現在の食育・木育・花育の3育による心を柱にした、まちづくりにつなげることができました。

本町独自の食育「田んぼの学校」では、子どもたちとボランティアの皆さんが協力し合い、自らが手掛けたお米を学校給食で食し、食の大切さと労苦を学んでおります。

五感を使って自然から学び、自然とふれあい遊びの中から学ぶ「くるみなの庭」では花育の場として子どもたちの笑顔があふれています。

木育では、木を身近に感じ、木と遊ぶ「くるみなの散歩道」や「くるみなの木遊館」で、子どもたちは木のぬくもりを感じ取っています。

J A当麻が取り組んだ精米施設や選果施設の整備により、我が町が誇る優良農産物の販売戦略に大きく寄与することもできました。

商工会においては、やむなくその歴史に幕を閉じる方もいらっしゃると思いますが、新たな企業の進出も相次いでおり、時代の流れを感じております。

森林組合が策定した「長期ビジョン」は、木を植え、育てて使う、山づくりの基本であり、林業振興の源であります。

公共施設で唯一耐震化されていなかった懸案の役場庁舎の建て替えでは、多くの町民の皆さまからご賛同をいただき、先人が育てた町産材100%で役場庁舎を完成することができました。

低コストで、地域材を活用し利便性の高い公共施設として、道内はもとより全国から視察が相次ぎ、高い評価をいただいております。

来年2月からは、新しい町長に町政の舵取りを委ねます。

20年間の数々の思い出の場面が頭の中で駆け巡っておりますが、これからも当麻町のさらなる発展と輝かしい未来を願い、私の80回目最後の行政報告といたします。

# 散歩道

リレー  
エッセー

①50 「最終ランナー」

感じるまま、思うままに書きつづり、次の方へつなげていく「リレーエッセー散歩道」。平成18年7月号からスタートし、これまで149人の方が仕事や趣味、愛する家族やペットのことなどを綴り、次の執筆者にバトンを渡していただきました。

「何とか書いてみたんだけど…」と照れ臭そうに完成した作品をお持ちいただく姿、そして完成した作品を拜見して「こんな趣味を持っているんだ」、「こういうことに興味があるんだ」と知り、普段あまりお付き合いの無い方にも勝手に親近感を覚えていました。

文章を提出していただく際にはほとんどの方が「文法が」めちゃくちゃだから、自由に直して良いからね」とおっしゃるのですが、文字の間違いを除いてこれまで添削をしたことは一度もありません。しかし、読者の皆さんには書いた方の言いたいことが十分伝わっているとと思います。

このコーナーを担当するようになって勉強したのが、文書を書く

時に、まず自分のストレートな気持ちで書いてみることに。広報という仕事上、いつも文章の組み立て方であったり表現、文法などに注意が行ってしまうのですが、伝えたいことは、そのまま文書にぶつけてみるのが大切だと思うようになりまして。今書いているこのエッセイも自分が感じていることをストレートに書いてみたつもりです。

勝手ながら、私が150人目のランナーとなり、皆さんから受け取ったバトンをゴールに届けさせていただきます。

バトンは無くなりますが、ぜひこれからも皆さんの思いを作文で届けていただければと思っています。その時は我が郷土であつたり、SNSでご紹介させていただきます。どんな内容でも構いません。言いにくいことでも伝えられるのが作文の良いところだと思っています。私が投降者の方に対し、親近感を持ったように、作文で町民皆さんのコミュニケーションの輪が広がればうれしいです。これまで投稿いただいた皆さんに感謝しながらこのコーナーを閉じさせていただきます。本当にありがとうございます。

当麻町まちづくり推進課広報係

## お誕生おめでとう

あかちゃん(住所性別・父または母)

前田 然ちゃん(3西3・男・将幸)  
田村 辰月ちゃん(北 1・男・洋介)

## お悔やみ申し上げます

三好 睦範さん(3西3・85歳)  
湯淺 倭子さん(中 3・88歳)  
牧野 テツ子さん(3西3・93歳)  
片原 信一さん(東 1・95歳)  
上島 芳男さん(緑 1・61歳)  
室田 裕也さん(北 1・59歳)  
北田 一郎さん(6東3・76歳)  
小西 義男さん(3西4・96歳)  
大亀 弘さん(緑 4・79歳)  
鈴木 美枝子さん(宇 1・80歳)  
高橋 豊子さん(4東2・89歳)

(令和元年12月1日〜令和2年1月20日届け出分・町に住民登録があり、了承いただいた方のみ掲載)

## ありがとうございます

香典返しを廃して社協に

湯淺 政義さん(中 3) 2万円  
牧野 浩一さん(旭川市) 2万円  
片原 雅志さん(東 1) 3万円  
上島 安子さん(緑 1) 2万円  
室田 大輔さん(旭川市) 1万円  
小西 和洋さん(4西3) 3万円  
大亀 厚子さん(緑 4) 2万円  
鈴木 光則さん(宇 1) 3万円  
高橋 吉信さん(上川町) 1万円

社会福祉協議会活動資金として社協に老人クラブ連合会(原口博己会長)から  
7万7982円  
(株)安川測量から 3万円

まちづくり寄付金(ふるさと納税)として町に(11・12)  
13236人のみなさんより寄付いただきました。

子どもたちへ遊具寄贈  
イベント益金で幼稚園へ寄贈  
『ポテト』の愛称で知られる旭川ケイブルテレビ株式会社(尾崎吉一社長)から、当麻幼稚園に平均台が寄贈されました。

同社が毎年行っているチャリティパークゴルフ大会の益金全額を当麻町内の子ども達のためにと贈られたもので、約3万4500円相当を寄贈していただきました。





## 土地50年間無償貸与!～当麻駅前飲食店出店者募集中～

にぎわいの創出と中心市街地の活性化を目的に、JR当麻駅前エリアの飲食店の出店者を募集しています。

### 【募集条件】

- ①町有地のため町と50年間の無償の定期借地権設定契約を締結します
- ②建物は出店を希望する方が建築
- ③建物の一部(片住町道路側)に道北バスの待合スペースを含めること
- ④飲食業の出店とし、営業時間は昼間の営業または昼から夜にかけての営業を行うこと

### 【応募方法】

出店希望申出書をご記入の上、まちづくり推進課企画商工係へ提出して下さい。用紙は同窓口で受け取るか、町ホームページからもダウンロードできます。

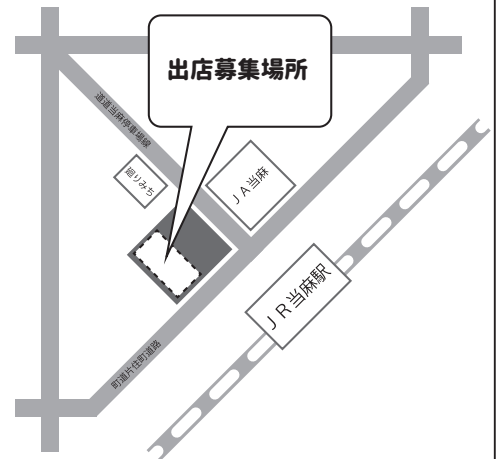
### 【募集期限】

令和2年3月31日(火)まで(郵送による申し込みは同日消印有効)

### 【その他】

出入口は道道当麻停車場線側と片住町道路側の2箇所です。これをつなぐ通路と公共用駐車スペース7台分については町が整備します

●問い合わせ先 まちづくり推進課企画商工係(☎84-2111)



## 農業委員会委員の改選について

令和2年7月19日に任期満了となる農業委員の改選に伴い、農業者、農業者が組織する団体その他の関係者に対し、候補者の募集を3月に行なう予定です。

### 【委員を任命する際の要件】

農業委員は、農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる者の内から任命されますが、次の要件があります。

- ①認定農業者要件：農業に積極的に取り組む担い手の意見を農業委員会の運営に的確に反映するため、認定農業者である個人または認定農業者である法人役員などが農業委員の過半数を占めなければなりません
- ②中立委員の任命：農業委員の任命に当たっては、農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない者が含まれるようにしなければなりません
- ③青年・女性の登用：農業委員の任命に当たっては、年齢、性別などに著しい偏りが生じないように配慮しなければなりません

### 【農業委員の選出について】

- ①農業委員の定数は13人で、任期は令和2年7月20日から3年間です
- ②推薦・募集の期間は、1カ月間(3月中旬～4月中旬)の予定です。書類の提出方法その他推薦・募集に関し必要な事項は、町ホームページ、広報紙3月号によりお知らせします
- ③町長は、推薦・募集の結果を尊重して選任議案を作成し、議会の同意を受けた後に、農業委員を任命します

●問い合わせ先 農林業合同事務所内(JA当麻2階)農業委員会事務局(☎84-2123)

# Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ



マスコットキャラクター  
「TO-MAN」と「RAYCHAN」

当麻町立図書館(☎84-2566)  
ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

- 休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く)  
特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

## 『令和元年(平成31年)当麻町立図書館の人気図書』

今回は当麻町立図書館年間貸出回数ベスト10の図書を紹介します。  
(平成31年1月6日～令和元年12月30日の間で貸出回数の多い順)

順位	タイトル	著者名
第1位	一切なりゆき	樹木 希林
第2位	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ
第3位	樹木希林120の遺言	樹木 希林
第4位	沈黙のパレード	東野 圭吾
第5位	いつも心に樹木希林	
第5位	大家さんと僕	矢部 太郎
第5位	姑の遺品整理は、迷惑です	垣谷 美雨
第5位	おいしい!かたん!はじめての作りおきおかず	橋本 加名子
第9位	呪護	今野 敏
第9位	生まれたときからせつない動物図鑑	バーカー
第9位	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき
第9位	いい女、ふだんブツ散らかしており	阿川 佐和子
第9位	機捜235	今野 敏
第9位	むらさきのスカートの女	今村 夏子
第9位	「大家さんと僕」と僕	矢部 太郎

今回のランキングでは、2018年に亡くなられた女優の樹木希林さんの『一切なりゆき』などの著作が第5位までに3作もランクインし、あらためてその存在の大きさを痛感させられました。また、芸人の矢部太郎さんのコミック『大家さんと僕』シリーズも独特な暖かさで楽しさで多くの方に親しまれました。

また小説では本屋大賞受賞作『そして、バトンは渡された』、ベストセラー作家・東野圭吾の『沈黙のパレード』など話題作がランクインしました。

現在、館内では特設コーナーを設け、ベスト100の人気図書を展示していますので、どうぞご利用ください。

## ヨシタケ シンスケ (1973～)

Bookトリア

個性的なタッチの絵柄、さまざまなアイデアが展開する独特な絵本で近年最も人気の高い絵本作家であるヨシタケさんはもとイラストレーターでした。また1998年に大学の仲間たちと共同アトリエを結成、2007年に「パンダクラブ」に改称し、立体造形を得意とするクリエイティブユニットとしても活動しています。

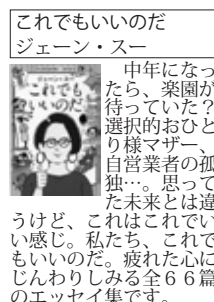
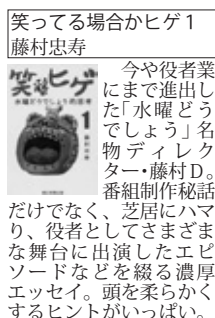
ヨシタケさんが絵本作家として初めて出版したのは2013年の『りんごかもしれない』。その後も「発想絵本」シリーズとして『このあとどうしちゃう』などの本が人気を博し、2016年には『もうぬげない』でけんぶち絵本の里大賞を受賞するなど今後の活躍も期待されています。

その他在館本：『あるかしら書店』、『なんだろうなんだろう』他

## ピックアップ! 今月の3冊



埼玉県の片田舎から都内の幼稚園に赴任してきた神尾舞子。待機児童、騒音クレマー、親同士の確執などさまざまな問題を抱える中、幼稚園の生き物が次々と殺される事件が起き、やがて事態は最悪の方向へ…。果たして見えない魔の手から子どもたちを守ることはできるのか?



## 新刊書

池上彰と現代の名著を読む	池上彰
医者が考案した「ラクやせみそ汁」	小林弘幸
いま、幸せかい?	滝口悠生
インタビューズ	堂場瞬一
歌声は贈りもの	白井明大
梅と水仙	植松三十里
オカシナ記念病院	久坂部羊
オニキス	古野まほろ
女たちのシベリア抑留	小柳ちひろ
風間教場	長岡弘樹
瓦礫の死角	西村賢太
間食ダイエット	森由香子
清く貧しく美しく	石田衣良
首	北野武
グラフィック伝記フレディ・マーキュリー	カサス
黒鳥の湖	宇佐美まこと
稚児桜	澤田瞳子
抵抗都市	佐々木譲
できない相談	森絵都
東京の美しい本屋さん	田村美葉
扉を開けて	
日本ラグビー「桜のキャプテン」激闘史	出村謙知
鼠、嘘つきは役人の始まり	赤川次郎
ヘンテコ城めぐり	長谷川ヨシテル
ほっかいどう百年物語	下巻
まずはこれ食べて	原田ひ香
子どもえ	辻原登
息子たちよ	北上次郎
リボンの男	山崎ナオコ
老人初心者の覚悟	阿川佐和子

## 新刊児童図書

明智光秀	梅屋敷ミタ
アナと雪の女王 2	しぶやまさこ
「いただきます」を考える	生源寺真一
エメリン・パンクハースト	瑞樹奈穂
おいかけてこのひみつ	いとうひろし
地図で見る日本の地震	山川徹
ちび竜	工藤直子
ふきだしくん	山口哲司
やきいもとおにぎり	みやにしたつや
ゆきのけっしょう	武田康男

## 当麻町民のための

# パソコン講座

パソコンの基本から便利な使い方をみなさんにお伝えします。実践して学びたい！という方は、当麻町でも毎月開催している「ポテト無料パソコン講座」にもぜひご参加ください。

**ネットのサポートはポテトへおまかせください**  
& 落雷のときには（告知端末リセット方法）

旭川ケーブルテレビ ポテトのインターネットサービスは、無料パソコン講座（当麻町まとまーる）の開催や、訪問サポートを行っております。初心者の方・インターネット、パソコンの操作に不安がある方・新しく繋げたい機器がある方は地域密着だからできるポテトのサポートにおまかせください。今回はお悩み事への訪問サポートの一例をご紹介します。



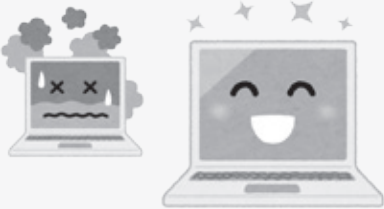
### 色々な場面で安心・おトク！ポテトサポートパック（月額300円＋税）

パソコンが起動しない。  
何をどうすればいいのかわからない…。

スマホやタブレットをネットに繋げたい  
Wi-Fiの繋げ方がわからない…。

プリンターの設定の仕方が  
わからない…。

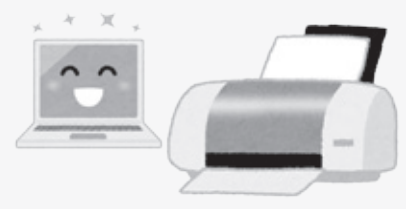
パソコンが故障しているかどうか、  
トラブルの原因を探ります。



無線ルーターの設定や  
スマホ・タブレットの設定を行います。



パソコンとプリンタなどの周辺機器の  
接続設定を行います。



電話での解決が難しい場合、訪問でのサポートを行っております。ご相談には旭川ケーブルテレビへご連絡を。

### 落雷・停電の ときには

落雷・停電があった後は、町内放送の機器が起動しなくなったり、町内無料電話がかけられないといったお問い合わせをお受けします。

多くの場合はコンセントの抜き差しで復旧しますが、右記の作業で復旧しない場合は、機器に異常な電圧がかかり故障している場合がありますので、ポテトまでご連絡ください。



**電源ランプ** **状態ランプ**《WAN/告知/IP電話》  
を確認してください。これらのランプが緑で点灯していれば正常です。

**電源ランプ** **状態ランプ**《WAN/告知/IP電話》  
が点灯していない・点滅を繰り返す

電源コンセントの抜き差しで復旧します。

※抜き差し後、使用可能になるまで数分かかります。

数分待っても点灯にならない場合は、各端子が正しく接続されているか確認した上でポテトにご連絡下さい。

## インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談ください！

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。



子育て支援センター

子育て総合センター内  
☎ 84-5440

※来園の際は、スポーツセンターまたはテニスコート横の駐車場をご利用ください

わくわく教室 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
2月12日(水)	晴天時/色水雪あそび 荒天時/色水氷あそび (汚れてもいい服装でお越しください)
2月26日(水)	ひなまつり製作 (汚れてもいい服装でお越しください)
3月4日(水)	晴天時/雪あそび 荒天時/新聞あそび
3月11日(水)	スタンプ帳作り (汚れてもいい服装でお越しください)
3月18日(水)	お楽しみ会

よちよち教室(1歳児対象) 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
2月14日(金)	晴天時/雪あそび 荒天時/かさ袋であそぼう
3月13日(金)	小麦粉ねんど (汚れてもいい服装でお越しください)

ましゅまる教室(0歳児対象) 午前10時～11時30分

開催日 3月6日(金)

あそびの広場(プレイルームの開放) 午前10時～11時30分

開催日	2月10日(月)	2月17日(月)
	3月9日(月)	3月16日(月)

特別行事

開催日	内容
2月20日(木) 9時20分～14時	バス遠足 行先 剣淵町「絵本の館」 集合 子育て支援センター 持ち物 お弁当、飲み物、おしぼり、着替え、レジャーシート 締切 2月12日(水)
2月21日(金) 10時～11時30分	ファーストサイン 場所 子育て支援センター 講師 R T A 認定講師 藤野 千加子 氏 持ち物 オムツ 定員 10組(定員になり次第締切ります) 締切 2月14日(金)
3月2日(月) 10時～11時30分	ヨガ 場所 子育て支援センター 講師 フリーヨーガインストラクター 青木 こずえ 氏 持ち物 ヨガマット、タオル、飲み物 服装 動きやすい服装 定員 10組(定員になり次第締切ります) 締切 2月26日(水)

- 絵本・DVDの貸し出し 午前9時～午後5時  
開館日であればいつでも利用可能。  
貸し出し期間は2週間までです。  
絵本～1回5冊まで DVD～1回2枚まで
- 子育て相談 午前9時～午後5時  
開所日であればいつでも相談に応じます。  
・来所相談(事前に電話をお願いします)  
・電話相談(☎84-5440へお電話ください)

# きんぎょ通信

比べないのは当たり前  
みんなで上がる(愛の地域)  
(おたけ)

## 通信

⑥ 障害者差別解消法(障害を理由とする差別的取扱いの推進に関する法律) 1

○障害者差別解消法を知っていますか?  
この法律は、障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指し、平成28年4月から始まり

ました。

もともとは、「障害者差別禁止法」という名称で検討されていましたが、障がいのある人に対する差別を禁止するだけでなく、さまざまな対応することにより、差別のない社会をつくりあげる「ことを目的としたため「解消」という言葉が名称に用いられました。

○どんなことが「差別」なの?

障害者差別解消法では、「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」が差別になります。

○『不当な差別的取扱い』って何?

障がいを理由として、お店や施設を利用できないなど、障がいのない人と

比べて不利な扱いを受けた場合は『不当な差別的取扱い』であると考えられます。例えば:

- お店に入ろうとしたら、車椅子を利用していることが理由で入店を断られた
- アパートの契約をする時に、障がいがあることを理由に貸してもらえなかった
- スポーツクラブや習い事の教室などで、障がいがあることを理由に入会を断られた

など:

※ただし、断ることが止むを得ない場合などは、『不当な差別的扱い』にならないこともありま

を説明し、理解を得ることを定めています。  
次号へ続きます。



- 上川中部基幹相談支援センター  
(当麻町3条東2丁目11番1号)当麻町役場内 ☎84-7111  
FAX 84-7333  
メール kitayon@potatone.jp
- 虐待防止センター専用電話  
(☎84-7222 24時間対応)

開催日 : 令和2年3月7日(土)・8日(日)  
会場 : 当麻町公民館ままとまーる

# 第6回

# 当麻文連まつり

## 作品展示会

◆ ロビー・大会議室 3・4

3/7(土) 13:00~16:30

8(日) 9:00~16:30



入場無料

北海道胆振東部地震義援金  
~募金にご協力をお願い致します~

## 芸能発表会

◆ ホール

3/8(日) 13:00~16:30

◆ 主催 当麻町文化連盟

◆ 後援 当麻町・当麻町教育委員会

◆ お問い合わせ 当麻町教育委員会 ☎84-2111 (社会教育係) / 文化連盟事務局 ☎84-3259 (安部)



T-kids



当麻相楽会



当麻相楽会



第5回 文連まつり より

当麻書道サークル



大正琴しらゆき会



水菜画愛好会

作品展示

## 4月より公共料金の一部が変わります

消費税の改定などに伴い、公共料金の一部が4月1日から変更となりますので、主なものをお知らせします。  
なお、表記以外にも変更となる料金があります。詳しくは担当課へお問い合わせください。

### ●水道料金 【問い合わせ先 建設水道課上下水道係】

	新	旧
家事用(8㎡まで)	2,070円	1,795円
営業・団体用(10㎡まで)	3,170円	2,753円
会館用(1㎡まで)	800円	695円
超過料金(1㎡につき)	210円	183円

### ●下水道料金 【問い合わせ先 建設水道課上下水道係】

	新	旧
基本料金(8㎡まで)	1,020円	1,010円

※超過料金の変更はありません

### ●一般廃棄物(ごみ)の収集料金 【問い合わせ先 税務住民課環境生活係】

	新	旧
一般家庭の可燃・不燃ごみ(20ℓまたは10 <sup>kg</sup> 1個につき)・粗大ごみ(10 <sup>kg</sup> ごとにつき)	40円	35円
事業所の可燃・不燃ごみ(20ℓまたは10 <sup>kg</sup> 1個につき)・粗大ごみ(10 <sup>kg</sup> ごとにつき)	60円	50円

※詳しくは別刷りのチラシをご覧ください

### ●犬の登録および狂犬病予防 【問い合わせ先 税務住民課環境生活係】

	新	旧
犬の登録手数料	3,050円	3,000円
狂犬病予防注射済票交付手数料	560円	550円
再交付手数料(鑑札)	1,620円	1,600円

### ●町立診療所の診断書など 【問い合わせ先 当麻町立診療所(☎84-2335)】

	新	旧
簡易証明書	550円	500円
一般診断書(簡易なもの)	1,650円	1,500円
一般診断書(検査内容記載のもの)	2,200円	2,000円
特別診断書(年金などの請求、自賠法による診断書、通院証明書などで症状経過記録のものおよび複雑な診断書)	4,400円	4,000円
死亡診断書	2,200円	2,000円
死体検案料(簡単)	5,500円	5,000円
死体検案料(中程度)	7,700円	7,000円
死体検案料(複雑)	11,000円	10,000円

### ●福祉サービス 【問い合わせ先 健康課介護係】

	新	旧
生活支援ショートステイ(1日あたり)	1,420円	1,400円
外出支援サービス(町外往復30 <sup>分</sup> 未満)	2,030円	2,000円
外出支援サービス(町外往復30 <sup>分</sup> 以上)	2,540円	2,500円
緊急通報装置利用料(1カ月につき子機含む)	810円	800円

※生活援助ヘルパー派遣、配食サービス、除雪サービス、外出支援サービス(町内往復)は変更ありません

## 4月より印鑑登録証交付に手数料が掛かります

4月より印鑑登録証交付にあたり300円の手数料が必要になります。

- ・新規印鑑登録申請 ・印鑑登録証を紛失したことによる再登録申請
- ・印鑑登録証を汚損、破損したことによる再登録申請 ・登録を廃止または抹消されたことによる再登録申請

●問い合わせ先 税務住民課戸籍年金係(☎84-2111内線135)

## 4月より公共施設使用料の一部が変わります

消費税の改定などに伴い、公共施設料金の一部が4月1日から変更となりますので、主なものをお知らせします。  
なお、表記以外にも変更となる使用料があります。詳しくは担当課へお問い合わせください。

●観光施設 【問い合わせ先 まちづくり推進課地域振興係】	新	旧
観光共通券(大人)	1,500円	1,000円
観光共通券(小人)	1,000円	600円

●スポーツセンター 【問い合わせ先 教育課スポーツ振興係】	新	旧
アリーナ全面(町内団体一般成人 1時間につき)	1,220円	1,200円
アリーナ全面(町内団体小中高生 1時間につき)	610円	600円
小体育館(町内団体一般成人 1時間につき)	610円	600円

※町外団体は上記の2倍。1日利用の場合は上記の7倍。半面利用の場合は上記の1/2(10円未満は切り捨て)。町内団体料金は表記以外の変更はありません

●町民プール 【問い合わせ先 教育課スポーツ振興係】	新	旧
団体使用料(高校生) 午前	1,030円	1,020円
団体使用料(高校生) 午後・夜間	1,550円	1,530円
団体使用料(一般) 午前	1,550円	1,530円
団体使用料(一般) 午後・夜間	2,280円	2,240円

●公民館まともーる 【問い合わせ先 教育課社会教育係】	新	旧
ステージおよびホール(町内団体 1時間につき)	1,520円	1,500円
ステージおよびホール(町内団体以外 1時間につき)	3,050円	3,000円

※その他の部屋は変更ありません

●地区体育館(伊香牛・北星・開明) 【問い合わせ先 教育課スポーツ振興係】	新	旧
1時間につき	610円	600円

●農村環境改善センター 【問い合わせ先 農業振興課農政係(☎84-2123)】	新	旧
大広間(町内団体 1時間につき)	610円	600円
大広間(町外団体 1時間につき)	1,220円	1,200円
調理実習室(町内団体 1回につき)	1,520円	1,500円
調理実習室(町外団体 1回につき)	3,050円	3,000円
視聴覚室(町外団体 1時間につき) ※町内団体は変更なし(1時間につき350円)	710円	700円

※その他の部屋は変更ありません

●武道館 【問い合わせ先 税務住民課環境生活係】	新	旧
講堂(町内団体 1時間につき)	660円	650円
全館(1日につき)	20,370円	20,000円
全館(葬祭1件につき)	40,740円	40,000円

※冬期(11月1日～翌年4月30日)は、暖房料として使用料の2割に相当する額が加算されます(10円未満切り捨て)

●葬斎場 【問い合わせ先 税務住民課環境生活係】	新	旧
死産児(町民)	1,520円	1,500円
12歳未満の遺体(町民)	4,070円	4,000円
12歳以上の遺体(町民)	5,090円	5,000円
身体の一部(町民)	2,540円	2,500円

## 国民年金保険料納付は口座振替で

国民年金の届出を忘れずに行い国民年金保険料は納期限内に納めましょう。

国民年金保険料の口座振替には、「前納」「早割」の割引がありお得です。納め忘れがなく便利な口座振替をぜひご利用ください。なお、割引額は令和元年度の額です。

●**口座振替前納** 一定期間分をまとめて口座振替納付することで割り引きされ、現金納付およびクレジットカード納付による前納よりも割引額が多くお得です。

口座振替で6カ月分を前納すると…割引額は1,120円  
※現金納付(納付書)クレジットカード納付による6カ月前納の割引額は800円です。

口座振替で1年分を前納すると…割引額は4,130円  
※現金納付(納付書)クレジットカード納付による1年前納の割引額は3,500円です

口座振替で2年分を前納すると…割引額は15,760円  
※現金納付(納付書)クレジットカード納付による2年前納の割引額は、14,520円です

●**クレジットカード納付** 事前に申込用紙を提出していただき、以後、将来の保険料を定期的にクレジットカード会社を立て替え払いし、クレジットカード会社からカード会員の方に請求する方法です。

●**口座振替早割** 当月保険料を当月末に引き落とすことで毎月50円割引されます。

●**申し込み方法** 年金手帳または納付書、預貯金通帳と届出印を持参し、口座振替の場合は各金融機関または年金事務所、クレジットカード納付の場合は年金事務所までお申し込みください。

※インターネットで申込用紙をダウンロードし、年金事務所へ郵送にて申し込むこともできます

※口座振替前納の申し込みは、2月末日までです

●**問い合わせ先**

・ねんきんダイヤル

固定電話・携帯電話用(☎0570-05-1165)

I P 電話・P H S 用(☎03-6700-1165)

旭川年金事務所(☎27-1611)

## Jアラート

2月19日(水)午前11時頃に全国の自治体を対象としたJアラートの訓練が実施されます。

この訓練は、緊急時に皆様に情報伝達が行われることを確認するために実施されています。

当麻町では、屋外スピーカー、I P 告知端末からの訓練放送が流れますが機器の正常動作を確認するものですのでご理解のほど宜しくお願いします。

## 会計年度任用職員募集

令和2年4月1日より、全ての臨時的任用職員は会計年度任用職員に変わります。町では令和2年度「会計年度任用職員」を次のとおり募集します。

●**主な職種** 一般事務職員・スキー場従業員・除雪作業員・特別支援保育士など

●**任用期間** 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで(予定)

※採用される職種・配属される職場によっては、4月2日以降の採用や短期間の場合もあります

●**勤務時間** 代表例午前8時30分～午後5時

(1日7時間30分、週37時間30分勤務)

※職種や配属される職場により異なる場合があります

●**応募方法** 2月21日(金)までに履歴書を総務課へご提出ください。(郵送可)

●**選考方法** 提出された履歴書により1次選考(書類審査)を行い、合格された方を対象に2次選考(個人面接)を行います。(面接3月上旬予定)

●**問い合わせ先** 総務課職員係(☎84-2111)

## 生活・仕事相談会

生活や仕事のことでお困りの時、「かみかわ生活あんしんセンター」にお気軽にご相談ください。「かみかわ生活あんしんセンター」は、さまざまな理由から生活に困っている方のご相談にのるために、北海道上川総合振興局が業務委託をしている相談窓口です。

●**開催日時** 2月20日(木)

①午後1時～1時50分

②午後2時～2時50分

●**場所** 当麻町社会福祉協議会

●**対象者** 生活・仕事についてお悩みの方

●**相談料** 無料

●**申込期日** 2月19日午後3時まで

●**申し込みおよび問い合わせ** 自立支援事業所「かみかわ生活安心センター」(☎38-8800 FAX33-0021)

## 自動車税種別割の住所変更

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

・住所が変わったとき(変更登録)

・自動車を売買したとき(移転登録)

・自動車を使用しなくなったとき(抹消登録)

令和2年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

※変更登録が間に合わないときは、札幌道税事務所自動車税部にご連絡いただくか、道税ホームページ(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/address/index.htm>)から、自動車税の住所変更手続きが可能です。

●**お問い合わせ先**

札幌道税事務所自動車税部(☎011-746-1197)



**ごみ搬入手数料**  
 4月1日から、富沢衛生センターへの一般廃棄物および愛玩動物の「直接搬入」処分手数料が変わります。処理コストの増大や消費税増税などを含む社会情勢によるもので、平成18年以来の改定となります。  
 なお、産業廃棄物は今回料金改定はありません。詳しくは、広報紙同時配布のチラシをご覧ください。  
 ●問い合わせ先 愛別町外3町塵芥処理組合  
 (☎01658-6-5194)

**消費税納付**  
 消費税および地方消費税の税率が、令和元年10月1日から10%になりました。課税事業者の方は期限内納付のために、計画的な納税資金の準備をお願いします。  
 なお納付には「ダイレクト納付」、「振替納税(個人事業者)」、「クレジットカード納付」などの便利な手段をご活用ください。  
 詳しくは国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。

**し尿収集料金**  
 大雪浄化組合(当麻町・愛別町・比布町)では4月1日から、し尿収集手数料を10ℓあたり57円から62円に改定します。し尿収集運搬経費および処理経費の高騰によるもので平成20年4月1日以来の改定となります。  
 し尿収集料金の計算方法は次のとおりです。ご理解とご協力をお願いします。  
 ・1件の収集量が300ℓ未満の場合は300ℓで計算例(250ℓの場合)：300ℓ×6.2円=1,860円  
 ・1件の収集量に10ℓ未満の端数がある場合は切り上げ例(396ℓの場合)：400ℓ×6.2円=2,480円  
 ・1件の収集手数料に10円未満の端数が生じた場合は切り上げ例：360ℓ×6.2円=2,232円→2,240円  
 ●問い合わせ先 大雪浄化センター  
 (☎85-2580)

**火災・救急出動状況**

〈12月中火災出動・令和元年累計〉

月合計	1件
累計	1件

〈12月中救急出動・令和元年累計〉( )内は搬送人員

急病	30件(25人)
一般負傷	3件(1人)
交通	2件(1人)
その他	2件(2人)
月合計	37件(29人)
累計	332件(294人)

〈1月中火災出動・令和元年累計〉

月合計	0件
累計	0件

〈1月中救急出動・令和元年累計〉( )内は搬送人員

急病	20件(17人)
一般負傷	8件(5人)
交通	1件(2人)
その他	1件(1人)
月合計	30件(25人)
累計	30件(25人)

交通事故状況〈令和元年累計・12月末現在〉

当麻町	発生件数	人身	6件
		物損	173件
	死者数		0人
	傷者数		6人
道内での死者数			152人

交通事故状況〈令和元年累計・1月末現在〉

当麻町	発生件数	人身	0件
		物損	25件
	死者数		0人
	傷者数		0人
道内での死者数			7人

★雪道の自己転倒防止について★



本格的な積雪寒冷期を迎えるこの時期、例年多くの方が雪道で転倒し救急搬送されています。転倒事故を防ぐため、次のようなことに注意しましょう。

- ・横断歩道など、人や車が多く通る場所は、雪が踏み固められたうえに表面が磨かれるため、大変滑りやすくなります。路面状況をよく見て、歩幅は小さくゆっくりと歩きましょう
- ・ポケットに両手を入れたり、荷物などにより両手がふさがれていると、バランスを崩した時に反応ができず、身を守れません
- ・転倒した際の保護のために、手袋や帽子を身につけましょう

大雪消防組合当麻消防署



●問い合わせ先 当麻消防署(☎84-2135)

改正健康増進法

改正された健康増進法により、望まない受動喫煙を防止する取り組みはマナーからルールに変わります。



多くの施設において  
屋内が原則禁煙に



20歳未満の方は  
喫煙エリアに立入禁止



屋内での喫煙には  
喫煙室の設置が必要に



喫煙室には  
標識掲示が義務付けに

【基本的な考え方1】望まない受動喫煙を無くす  
受動喫煙(※)を望まない人が、屋内で受動喫煙にさらされる状況を無くします。

※本人がたばこを吸っていないくても、他の人が吸っているたばこから立ち上る煙や、その人が吐き出す煙を吸い込んでしまうこと

【基本的な考え方2】受動喫煙による健康影響が大きい子ども、患者に特に配慮

学校・病院、多くの方が利用する行政施設は原則敷地内禁煙。それ以外の飲食店、一般の会社・事業所・ホテルなどの多くの施設は、原則屋内禁煙となります。

【基本的な考え方3】施設の類型・場所ごとに対策を実施

施設の類型・場所ごとに、主たる利用者の違いや、受動喫煙が他人に与える健康影響の程度に応じ禁煙措置や喫煙場所の特定を行うとともに、喫煙設備のあるお店は、外からでもわかるように標識を掲げることが義務付けられます。

引用、参照：厚生労働省  
「なくそう！望まない受動喫煙」  
WEBサイト



●問い合わせ先 上川保健所企画総務課企画係  
電話：46-5988

げんきの素

198

食べ過ぎをリセット

つつい食べ過ぎてしまった翌日、思いのほか体重が増えてビックリすることがあると思います。しかし、そこで朝食を抜いてしまうと、体内リズムを乱し、体調を崩す原因となります。また、食べた量を調整しようと断食をすると、代謝が下がり、その後の食事で血糖値が急上昇して体脂肪を合成しやすくなります。食べ過ぎた翌日は極端に食事を減らすのではなく、上手に調整することが大切です

食べ過ぎた翌日の調整方法

朝 体内時計のリセットで代謝アップ！

- ・いつもどおり起きて朝の光を浴びる
- ・起床1時間以内に朝食を。食欲がないときはスープや温かい飲み物だけでも摂る。



昼 いつもより少しアクティブに過ごし、昼食は定食パターン。  
ごはんはやや控えめに、野菜をたっぷり。



夜 できれば19時ごろまでに夕食を済ませ、揚げ物など油脂の多い料理は控える。  
ややゆるめの湯船にゆっくりつかり1時間後には布団に入るようにする。

●問い合わせ先：健康課健康推進係 ☎84-2111 (内線173・174)

いきいき笑顔 32

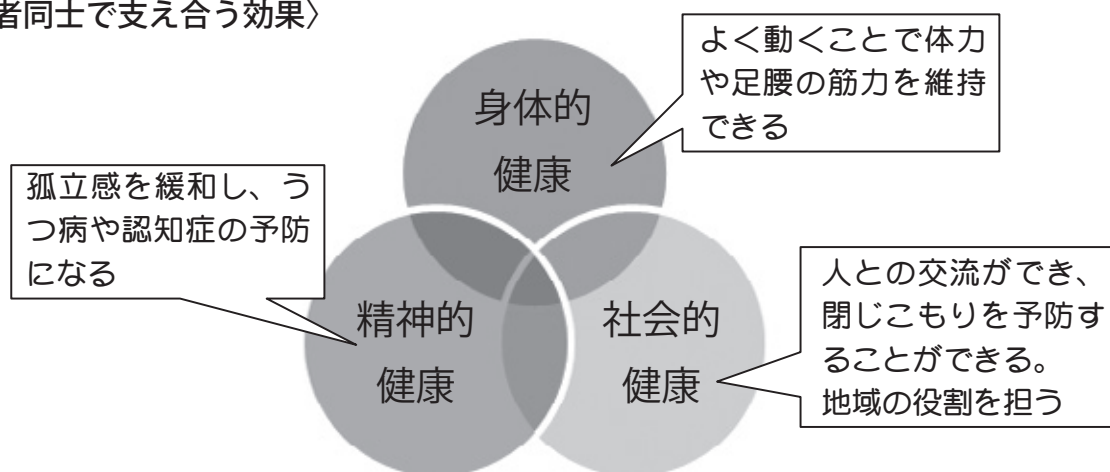
―地域のつながりを大切にしましょう―

当麻町においても、高齢者夫婦世帯や高齢者の一人暮らし世帯は徐々に増えている状況です。「一人暮らしになった」「配偶者との別れ」などが原因で社会的孤立や、閉じこもりにもつながり、さまざまな悪影響をもたらします。

●今は高齢者が高齢者を支える時代！

高齢化社会が進んでいる今、地域全体で支え合うことはもちろん、元気な高齢者が虚弱な高齢者を見守るなど、「高齢者同士が支え合う」ことが必要といわれています。

〈高齢者同士で支え合う効果〉



《閉じこもりの悪影響》



●子どもも大人も高齢者も！みんなではじめる支え合い

- ・日常的に声を掛け合う  
まずはあいさつから声を掛けてみましょう。日々、声を掛け合うことで、ちょっとした様子の変化にも気付くことができます。
- ・両隣2～3軒の家を見守り合う  
家から見える「お隣さん」や「お向かいさん」の様子がいつもと違う、「あれ？」と気づくことがあったら、地域包括支援センターや民生委員、生活支援コーディネーターなどに連絡・相談して下さい。これも大事な「支え合い」の1つです。

〈気付いてほしいサイン〉

- ① 郵便物や新聞がたまっている
- ② 家を訪ねても顔を出してくれない
- ③ 夜になっても電気がついていない
- ④ カーテンを1日中閉めきっている
- ⑤ 最近、外出している姿を見かけない
- ⑥ 除雪をしなくなった



・地域の行事などへの参加を誘い合う

一人で行くことはおっくうでも、友人や近所の方から誘われると「行ってみよう」と思うきっかけになることもあります。隣近所で声を掛け合いながら参加してみましょう。

# はじめての スマホ講座

当麻町で  
初開催!

参加費  
無料!



初めてでも分かりやすく!

基本操作を実機で楽しく学びましょう!

災害時にも役立つ情報をお伝えします。

防災アプリなどのスマホ活用術



日時 2月13日(木) 13:00~15:00

会場 当麻町公民館  
「まとまーる」

定員 10名

- お一人ずつにテキストと講座用のスマートフォン(Android)をご用意します。
- 事前予約制です。ポテトサービスセンターへお電話でご予約下さい。
- 定員になり次第締め切ります。
- 最少催行人数に達しない場合は中止します。

## ポテトスマートフォンで 毎月おトクに!

スマホの乗り換え増えています!

話題の格安スマートフォン。初めてのスマホデビューや別キャリアからの乗り換えにもおすすめです!

基本料金

※端末代除く

# 月額 1,380円~

(税抜)

※ポテトサービス(ケーブルテレビ or インターネット)加入割引適用後の料金です。未加入の場合は基本料金 月額1,880円(税抜)

「はじめてのスマホ講座」のお申し込み、ポテトスマートフォンの体験・契約・サポートはポテトサービスセンターへ!

ポテトサービスセンター 旭川市2条通7丁目買物公園通 ☎ 0166-67-2277 営業時間 / 10:00~18:30

## 無料 パソコン講座 受講生募集

「Microsoft Office ソフトの Word や Excel の基本操作を覚えよう!」  
初歩的な操作でかんたんな文章を作成しながら便利な機能を身につけましょう

2月23日(日) 午前の部(Word) 10:30 ~  
午後の部(Excel) 13:30 ~

当麻町公民館  
「まとまーる」

ご自身のノートパソコンをお持ちください。または、パソコンの貸し出しもごさいます。(台数限定)

受講お申込み → 旭川ケーブルテレビ株式会社 ☎ 0166-22-0707 営業時間 / 9:00~20:00



日	月	火	水	木	金	土
	10 ・広報「我が郷土」発行日	11 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00	12 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	13 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	14 ・国民年金・厚生年金支払日	15 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00 ・道民交通安全日
16 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00 ・ウィンタースポーツフェスティバル ・道民家庭の日	17 ・声かけあいさつ運動の日 ・ナイターミニバレーボール大会	18 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	19 ・イチイ学園開設日 ・医科診療所午後休診	20 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	21	22 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00
23 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00 ・当麻町交通安全日 ・当麻クロスカントリースキー大会	24 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00	25 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・上・下水道使用料納入日 ・心配ごと相談	26 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	27 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・乳児健診 保セ 13:00～ ・1歳6ヶ月児健診 保セ 14:30～	28	29 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00
1 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00	2 ・声かけあいさつ運動の日 ・ナイターミニバレーボール大会 ・町税第4期納期限 ・国民健康保険税第8期納期限 ・後期高齢者医療保険料第8期納期限 ・介護保険料(普通徴収)第8期納期限	3 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	4 ・医科診療所午後休診	5 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・心配ごと相談	6	7 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00 ・当麻文連まつり
8 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00 ・当麻文連まつり	9 ・全町体力年齢測定会	10 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・広報「我が郷土」発行日	11 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	12 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30	13 ・当麻中学校卒業式	14 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00 ・当麻保育園卒園式
15 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00 ・道民家庭の日 ・道民交通安全日	16 ・声かけあいさつ運動の日	17 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・当麻幼稚園修了証書授与式	18 ・イチイ学園開設日 ・医科診療所午後休診	19 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30～11:30 ・当麻小学校卒業式	20 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00	21 ・屋内遊技場開放 保セ 10:00～18:00

**保セ 保健福祉センター**

医科診療所受付時間 ※水曜日は午後休診、土・日・祝祭日は休診

〔午前〕月～金曜日 8:30～11:30 〔午後〕月・木曜日 13:00～18:30 / 火・金曜日 13:00～16:30

**文壇**

習ったばかりの方も  
ぜひご登壇ください

俳句

寒雀抱く木朝日に輝きて 誓子  
寒林の樹間真空無音なり 好  
南天をひとり住まいの隅に活け 忠  
居間の窓しげれ模様が冬の朝 清和

川柳

負けたので休みにします初場所 櫻井 清和  
当麻から五輪選手の出る予感 林 義明

ゆきふった かまくらつくり たのしみだ 石坂 逞(小学1年)  
バスに乗る ちょっとしんばい だいじょうぶ 石田 瑠美(小学1年)  
五七五 やつぱりいな せんりゅうは 渡部 柚香(小学2年)  
べんきょうは いつもしつかり ていねいに 三浦 和莉(小学3年)  
自然はね なにもいわずに 四季かえる 櫻田 陽奈(小学4年)  
夢の中 おかしな事が いっぱいだ 佐藤 杏咲(小学4年)  
わるぐちは 人の心を くるしめる 清野 未羽(小学4年)  
さあおいで 楽しい冬が 待っている 佐藤 結梨(小学6年)  
友だちに 話せば気もち 軽くなる 谷 純菜(小学6年)

## 地方自治に功績

成田元議長北海道社会  
貢献賞



長年にわたる地方自治への功績がたたえられ、町緑郷5区在住の成田治さん(62)が北海道社会貢献賞を受賞しました。

成田さんは平成11年から31年まで当麻町議会議員として地方自治の振興に尽力。27年からの4年間は議長として町民の代表機関の舵取りを担いました。

1月21日に役場町長室で伝達式が行われ、菊川健一町長から表彰状を受け取った成田さんは「これまでお世話になった住民皆様のおかげです」と笑顔で話しました。

## 男女で全道大会

当麻ミニバス全道へ



11月9日から17日にかけて旭川市と当麻町を会場に行われた旭川地区ミニバスケットボール選手権大会で、当麻ミニバスケットボール少年団が男女とも優勝。1月に行われる全国ミニバスケットボール北海道予選会への出場を決めました。

男子は平成26年、女子は平成28年以来的全道予選会で男女同時出場は初。12月18日に当麻町役場講堂で出場報告が行われ、男子主将の田中太陽くん、女子主将の藪内七海さん(いずれも当麻小6年)がともに「全力を尽くし、悔いのない試合をします」と力強く話しました。(結果は男子3位、女子は予選リーグ敗退)

## オール1年生で全道に臨む

当中クロスカントリー全道へ



北海道中学校スキー大会クロスカントリー競技に出場する当麻中学校クロスカントリースキー部が6日、役場庁舎を訪れ菊川健一町長に報告しました。

構成部員は5人(男子4人、女子1人)でいずれも1年生。昨年末から積極的にレースへ出場し、全道大会へ向け着実にペースを上げています。部長の鈴木悠斗くんは「練習の成果を発揮して、悔いのないレースをします」と力強く決意表明をしました。全道大会は1月9日から11日にかけて、名寄市で開催されます。結果は善戦しましたが、惜しくも入賞には至りませんでした。

## セブンイレブン上川当麻店「コンビニスイーツ」

### とうま 食の玄人

おいしくてリーズナブルでコンビニに行くといついつい買ってしまいうコンビニスイーツ。いつもどれを買うか悩んでしまいませんか?セブンイレブン上川当麻店オーナー中富正弘さんにおすすめを聞いてきました。

#### 「バスクチーズケーキ」

人気商品がリニューアルして再び登場。フランスのクリームチーズを使い少し甘さを控えた濃厚でコクのある味わい。パッケージに書かれているとおりセブンイレブン史上最高に美味しいチーズケーキを皆さんも味わってみてください。



バレンタイン間近ですがセブンイレブンでは限定のゴディバチョコレートアソートメントなどが用意されています。大切な人への贈り物、自分へのご褒美にいかがでしょうか?

## 郵政行政に功績

林唯晴さん 瑞宝単光章

長年にわたる郵政業務への功績がたたえられ、令和元年秋の叙勲で町中央5区在住の林唯晴さん(65)が瑞宝単光章を受章しました。林さんは昭和49年から平成26年まで当麻郵便局に奉職。配達など主に外回りの業務を担いながら、同局職員とともに開発したパソコンプログラム「郵貯推進システム」が、平成元年パソコンプログラム作品中央コンクール(郵政省主催)で特選に入賞。プログラムは全国の郵便局に配備され、郵便業務に多大な功績を残しました。プログ



ラム制作にあたっては、自業務を手助けしてもらうなど局全体でサポートをさせていただいたと当時を振り返ります。

プライベートでは当麻パソコンクラブ(昭和60年〜平成20年まで活動)に所属し、講習会講師や、町民からの相談を受けるなど、町のパソコン普及にも大きく貢献しています。クラブが解散した現在でも、町内外問わず相談を受けることが多く、メンテナンスなどもボランティアで行っているという林さん。「さまざまなお世話になったから受章できたものと思っています。これからもパソコンに関するサポートを続けて皆さんに貢献したいと思っています」と笑顔で話しました。

## 森林づくりに貢献

森林組合長が産業貢献賞受賞

森林づくり功労者として、当麻町森林組合代表理事組合長 中瀬亘さん(79)が北海道産業貢献賞を受賞しました。循環型林業長期ビジョンや、町産木材有効活用などに対する中心的な役割としての功績が讃えられたものです。

中瀬さんは昭和37年に当麻町役場へ奉職。一次産業である林業に長年携わってきた後、収入役、助役を務める傍ら、平成9年から同



組合理事、代表幹事を歴任。平成21年から代表理事組合長として就任しました。

組合長就任時は、リーマンショックの影響により国内の木材需要が激減した時期。製材工場一時休止や、役員報酬一部カットなど厳しい状況から、前述の先進的な取り組みにより経営再建に手腕を振るってきた中瀬さん。これまでも振り返り「森林組合は現在、長期の安定期に入ったと考えています。新規職員採用を毎年続け、林業の後継者を確保しながら、森林を守っていくことが我々の役目だと思っています」と話しました。



## コミュニケーションの重要性

当麻町教育講演会



当麻町青少年健全育成町民ネットワーク推進委員会(塚田宣彰会長)と当麻町PTA連合会(阿部真秀会長)主催による教育講演会が12月4日、公民館ましまるで開催され、約100人が参加しました。毎年、子育てや教育をテーマに実施しているもので、今回は(株)対話教育研究所 小山英樹氏を講師に招きました。高校教諭の経験がある同氏は、教育におけるコミュニケーションのあり方を研究実践しており、テレビ出演の他、教育現場や企業、プロスポーツ界など幅広い分野で講演活動を行っています。「伸びない子はいない」と題して、子どものやる気や能力を引き出すコミュニケーションの取り方を講演。目まぐるしく変わる現代社会の中で、思考力、判断力、表現力などが求められていると説明し、その力を養うために自分で考え、発言できるようなコミュニケーションの取り方が重要であると話しました。

講演では参加者に問題提起する場面もあり、解決のために隣席の人とコミュニケーションをとる実践も行われました。

## まずは1回戦突破を!

龍谷高校水口さん  
全国ラグビー大会出場



全国高等学校ラグビーフットボール大会に出場する旭川龍谷高等学校ラグビーフットボール部所属の水口堅稀さん(2年5東4在住)が12月10日、当麻町役場を訪れ菊川健一町長に報告しました。同部は10月に札幌市で行われた全道高校ラグビーフットボール北選手権大会で見事優勝。12月27日から翌年1月7日まで大阪府花園で開催される全国大会への切符を手に入れました。

1年生ながら見事ベンチ入りを果たした昨年の全国大会に引き続き、2回目となる「ラグビーの聖地」での戦い。今回は、背番号3番「プロップ」というスクラムの要になるポジションで試合に臨みます。1回戦の相手は体の大きな選手が揃う愛媛県代表松山聖陵高校。昨年は初戦敗退し、悔しい思いをしたことを振り返り、「まずは1回戦突破を目指し、先輩の無念を晴らします」と意気込みました。(結果は1回戦敗退)

## 冬の キャンプ場開園



当麻山スノーキャンプサイト

昨年好評だった「スノーキャンプサイト」が1月18日、当麻山キャンプ場にオープン。オープンイベントとして体験会が行われ、町内外から集まった16人の参加者が冬キャンプを満喫しました。

山岳ガイドの鳥羽晃一さん(東川町)から雪上でのテントの張り方や、服装などのレクチャーを受けた参加者は思い思いの場所にテントを設置。日没に合わせてスノーシューで当麻山展望台まで登

山し、美しい夜景を堪能した後、暖かいアウトドア料理に舌鼓を打ちました。

今イベントは東川町の靴下ブランド「YAMA tune」が協賛。参加者には温かさで定評のある同社製の靴下が提供されました。この日は深夜から翌朝にかけてマイナス18度を記録。参加者は厳しい寒さの中、暖かい靴下で冬のキャンプを楽しみました。

スノーキャンプサイトは3月中旬まで開設(積雪状況により変更になる場合有)。なお夜間の当麻山登山は不可。詳しくはとうまスポーツランドセンターハウス(☎56-9020)へ。







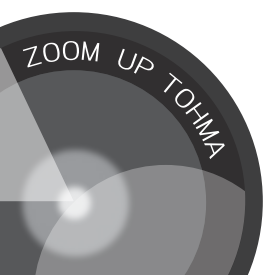
平成30年に完成した当麻町役場新庁舎が「令和元年度北海道赤レンガ建築賞」に選ばれ、建築主の当麻町、設計者である(株)山下設計、(株)柴滝建築設計事務所、(株)山脇克彦建築構造設計、施工者である(株)盛永組、大野土建(株)、石川建設(株)がそれぞれ受賞しました。

建築文化の向上や地域に根ざしたまちづくりの推進を目的に、地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物を表彰するもので、今年度32回を迎えた赤レンガ建築賞。19の応募作品の中から役場庁舎が選ばれたポイントは3つあり、①公共施設に町産木材を活用しており、一貫した地産地消の取り組みであること、②地元大工が在来構法で建築し、大きな空間を生み出したこと、またその取り組みが地域活性化につながっていること③住民サービス向上と職員の業務効率化を図るためワンフロアにしたことが上げられています。またコアドライという特殊な方法で乾燥させたカラマツ材を使用したことや、トラス構造を用いた議事室、当麻町森林組合製材工場からの端材を活用したバイオマスボイラーなども高い評価を受けました。

1月20日、札幌市で表彰式が行われ、関係機関に賞状が手渡されたほか、菊川健一町長には重さ11kgある銘板が手渡されました。また1月29日には受賞祝賀会が公民館ましまるで行われ、設計施工事業者を始め、関係者約200人が出席。式典の中で北海道赤レンガ建築賞石塚弘実行委員長は「豊かな資源と産業、住民の暮らしを結び付けた当麻町は道内でもトップランナーのまちづくりを行っています。その集大成である役場庁舎に賞が出せたことは私たちにとっても意義深いものになっています」と講評。また佐藤卓也上川総合振興局長は「北海道として、当麻町の利用する方の目線に立った取り組みや木材の活用方法をPRしていきたい」と話しました。

任期満了により退任を2日後に控えた菊川健一町長は、受賞者代表あいさつで「賞を受けることが目的ではなく、これを機にさらなる町民サービスの向上、町民の幸せ作りをこの役場庁舎から生み出していくことが目標です。新たな町長のもと、職員がその意識を高め、まい進していくことを願っています」と話しました。

## 役場庁舎「赤レンガ建築賞」受賞 未来へつなぐまちづくり



# 町長室の窓から 最終回

「町長室の窓」を閉めます  
 たくさんの思い出とともに

ほとぼしる情熱と少しの不安を心に絡ませながら、職員の拍手で迎えていただいていたから20年。

大きなうねりの中での町の運営、町民の幸せ向上のため全力で走り続けてきた。その壁が厚ければ厚いほどやりがいがあったし、高ければ高いほど乗り越えた時の達成感は大きかった。20年間を振り返ると、思い出されるのは楽しい場面ばかりであり、苦しかったことは不思議に遠い過去の出来事として映ってこない。

職員にとつては随分厳しい町長であったことは自覚している。朝早くから登庁し、一度言いだすと自分の意志を曲げることはなく、良く言えば強いリーダーシップ(俗に我が強いともいう)は、時々反省するものの20年間で直すことはできなかった。不満もたくさんあったことと思うが、ついてきてくれた職員に紙面を借りて心から感謝申し上げたい。

行財政改革と市町村合併との戦いの前半であったが、翻って後半は、産業の振興・子育て支援などを通じ、「食育・木育・花育」という心を育むまちづくりにつなげられたことは誠にうれしいことであった。  
 就任早々、財政状況の厳しさに驚き

血のにじむような改革のスタートであった。コピー用紙の厚さまで目を配り徹底した財政改革にも手を付け、節約が至上命令の役場内部であった。私の報酬も大鉈おおなたを振るわせていただいたが、とうとう元の報酬に戻ることもなくこの日を迎えている。18人を有していた議員定数も現在では10人となり、議会も改革の歩調を合わせ、少数精鋭でまちづくりに励んでいた。20年間、子どもたちとともに歩んできたまちづくりでもあった。

幼児への誕生日ごとの絵本とバラの贈呈(後年、小中学生まで誕生日の本の贈呈に拡大)、小中学生の修学旅行費全額助成、同じく入通院費の無償化、中学生が学習机を自ら組み立て3年間利用する「ふるさと思い出機製作事業」(卒業時に天板をプレゼント)、高校生には3年間15万円支援の「はばたけふるさと応援事業」など、限られた予算の中ではあったが一つ一つが心を育む応援事業であった。

全国初の取り組みであった農林業合同事務所。開設までの苦労が大きかっただけに、スタート時の喜びはひとしおのものがあつた。事務所引越した時に、農業生産者の皆さまが喜びの気持ちを爆発され、JA組合長と私を大ホールで胴上げしていただいた。あの時背中に受けた生産者の皆さまの手の温もりを、忘れることはない。

近年、新規開業のお店が増えていることはありがたく、人口も社会増(転出者よりも転入者が増)に転じていることはうれしいことである。

このコーナーは、「感謝と誓いの祝賀会」がスタートであった。当麻米が全道一の評価をいただき、記念の祝賀会、生産者への感謝と喜びをテーマにした内容であった。

退任を間近に控えた1月29日、役場新庁舎「北海道赤レンガ建築賞」の受賞祝賀会が開催された。公共・民間を問わず一年間道内で施工された建築物の審査を行い、北海道が認めてくれたナンバー1が赤レンガ建築賞である。

感謝と誓いの祝賀会でこのコーナーが始まり、赤レンガ賞受賞祝賀会をもって私の務めの終わりを遂げることにうれしい縁を感じる。

数々の思い出とともに、私は役場を去ります。窓から射し込む陽光も心なしか和らいできている。

ふる里当麻町が、いつまでも穏やかな町であり続けることを願い今、「町長室の窓」を閉めます。  
 数々の思いを伝えてくれたペンを静かに置きます。ありがとうございましたの感謝の気持ちを含めて…。

令和二年一月三十一日記 菊川健一 (完)



## Hello! Baby 1歳おめでとう



六田 いっさきちゃん (3東3)



増田 かなでちゃん (4南3)



松本 咲花ちゃん (3西3)

1月31日現在で当麻町に住民票のある平成31年1月生まれの赤ちゃんです(町広報撮影)

### 人のうごき

1月末現在・( )内は前月比

総人口	男	女	世帯数
6,400(0)	2,948(-2)	3,452(2)	3,041(2)
うち65歳以上	2,633(4)		

「我が郷土」2月号(令和2年2月10日発行)通巻1096号  
 ●発行/当麻町●編集/まちづくり推進課  
 〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号  
 ☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883  
 ホームページ <http://town.tohma.hokkaido.jp/>  
 Eメール [kouhou@town.tohma.hokkaido.jp](mailto:kouhou@town.tohma.hokkaido.jp)  
 フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>  
 ユーチューブ <https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>  
 次号発行は3月10日(火)です